

### <社会を明るくする運動>

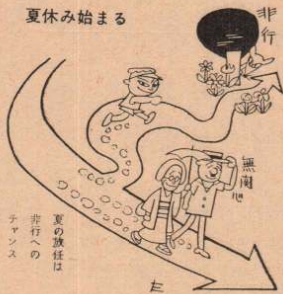
## 非行のない社会をあなたの愛の手で

20回目を迎えた「社会を明るくする運動」は、「社会的連帯の強化と青少年の非行防止」をテーマに7月1日から1カ月間、全県下一斉に展開されます。

現在、わが国の犯罪とくに青少年の非行の現況をみますと、都市集中化、広域化の傾向を加え、在学または勤労青少年の非行の増加、いわゆる中流家庭の青少年の非行化等の傾向がみられます。

これは、最近みられる社会的連帯の稀薄化と密接な関連があるものと考えられます。

このため、今回の運動は、住民各位が社会連帯意識の向上に努めつつ連帯的諸活動を強化し、とくに青少年の犯罪や非行のない明るい社会を築こうというものですから、市民の方々のあたたかいご理解と明るい社会をつくるための、力づよいご協力をお願いします。



夏休み始まる

夏の放課は  
非行への  
チャンス

### <非行防止のために>

青少年は明日の日本を担う身心ともにたくましい人間であるべきです。そのような若者が犯罪に足をふみ入れることは、だれしも大きな悲しみです。

これは勇気をもって人間として接すれば、必ずや防止できるものです。また、非行性のある青少年は事前に何らかの風潮があります。そんなときに、たゞ一言の理解と、愛をもって接すれば防止できるはずで

#### ※社会連帯の強化

非行少年は、一致して何か孤独感をもっています。すべての人が連帯して、あやまちのあった人たちの更生保護に力を入れ、以前の明るい人間にもどってもらうことを願おうではありませんか。

### <紙袋収集方式の利点>

家庭では	◎家庭に容器を持ち帰る必要がない ◎容器を洗う必要がない ◎共稼ぎや留守の時は安心してよい
衛生面では	◎敏速に積荷で交通上の支障が緩和できる ◎ホコリがでないため健康上よい。 ◎汚れた容器を取りあつたう必要がないため被服もよごれない。
街の美観上では	◎ゴミがこぼれない。 ◎汚れたからの容器が路上に放置されないためまちの美観をそこねない。
費用の面から	◎紙袋代は、ポリ容器代より、月40円位高くなりますが、節約時間を換算すると月108円位、節約になります。

## きれいなまちづくりは 清潔なゴミ処理から

### ◎トイレにビニールなどは入れないように

トイレにビニールなど、水にとけない異物を入れると汲取作業を困難にし、屎尿処理場の機械にはさまって故障を起しますので、トイレにビニールを入れないようにしてください。

### ◎ゴミ容器はポリから紙袋に

まちをきれいにし、ゴミ収集を清潔にそして能率的に行うため、市では、9月から紙袋(特殊加工)に切り替えるため、目下この方法を検討しています。



## 紙上施設めぐり

### その③

### 鳥潟会館

鳥潟会館は、花岡町の鳥潟家の第17代当主、故鳥潟隆三博士(京都帝大名誉教授)が、その晩年、心血を注いで造り上げた(新增築分)邸宅です。

敷地面積9,900㎡、建物744㎡という、重要文化財にあたいする京風づくりの広大な邸宅でもありますが昭和27年、博士が大阪で死去する前の昭和23年、郷土花岡町の町民のため、現状維持保存を条件に、末長く町民に利用されることを望んで花岡町に寄付したものです。(大館市への合併により、大館市が引きつづ)

建物は300年の歴史を持つ旧家で、昭和12年から5~6年の歳月をかけて、一部新增築したのですが、増築にあたっては、旧家の大部分をそのまま生かすことに努力し、池に面した三つの座敷、長い廊下でつないだ

化粧室、湯敷などは増築の際に付け加えたものです。

(京都の大工等が設計、仕上げをしたもので能代の大工を中心に延1,000人の大工等の汗の結晶である)

玄関を入った大広間、神だな、仏間、居間などは今なお昔の面かげがしのべれます。

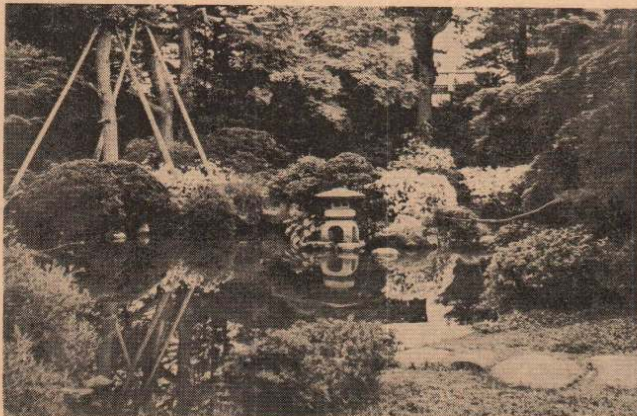
一方、新增築と同時に庭園づくりもはじまり、昔からの古木である、松、ヒバ等を背景に築山、それをたくみに配した岩石、灯ろう、そして池など建物との調和を考えたこの大庭園は、これまた京都の庭師によるもので、大館随一の名庭園であります。

また、東家も2カ所ありカヤヅキ屋根の裏千家の茶室など、いかにも京都の庭園であらぶ風雅な趣があり、だれでも一度はここを見たくするような「鳥潟会館」の古き建物と庭園です。

申込は、花矢支所へ

見学は無料、部屋の使用料は1日10円です

写真は庭園の一部



(この文は、下川沿中学校長、鳥潟与一氏に書いていただいた文を一部割愛したものです)



鳳凰山大文字焼き  
花火大会

とき 8月14日

### こんな場合は、ご相談を

#### ◇ 赤ちゃんや幼児では

- ◎歩行や手指の運動がおくれている
- ◎ことばの発達がおくれている
- ◎指しやぶり、つめかみ、どもり等の悪いせがある
- ◎毎日夜泣きする
- ◎何回もひきつけをおこす

#### ◇ 学童期では

- ◎学校を嫌う
- ◎知能が悪くないのに、成績が上らない
- ◎奇妙な動作や変なくせがあったり、突然手足が動かなくなる
- ◎ぬすみ、うそつき、家出、火遊び等の悪いくせがある

#### ◇ 思春期では

- ◎人に逢うのを嫌い、ひがみっぽく、学校をいやがる
- ◎きよくたんに親に反抗したり、乱暴する
- ◎酒やたばこをかくれてたしなむ
- ◎ぬすみ、家出、放浪、性的異常行為、その他の悪いくせがある。

#### ◇ 成人では

- ◎生活がだらしく、働かなくなったり、次第に家の中に引こむようになる
- ◎ごはんも食べなくなり、無口になり、奇妙な動作、ことばを話すようになる
- ◎毎日のように酒をのみ、金使いが荒く、家族に乱暴したり、近所に迷惑をかけたりする
- ◎異常に朗らかでおしゃべりになったり、あちこち歩いたり、反対に意味もなく沈んで仕事も億劫になる
- ◎舌がもつれ話が下手になり、手足が不自由になって、急にぼんやりしてきた
- ◎高血圧や脳卒中後、不眠、頭痛があり物恐れの強い人

場所 大館保健所  
日時 毎週木曜日 午後1時より  
医師 大館保健所嘱託医 今井とよ

## 夏バテ対策

7月中旬をすぎると暑さもいよいよ本格的になってとくに日本の夏は、温度と湿度が高いため、からだにこたえます。

日ごろ、健康には人一倍自信をもっていても、人はいえないだるさを自覚したら、夏バテとみていいでしょう。これは、高温多湿で体内のホルモンのバランスがくずれためだと説明されているようですが、それでは一体どうすれば夏バテを防ぐことができるか、それぞれ人によって対策を工夫なさってまいりますが、一般的にいってつぎのような点が考えられます。

まず、①ビタミン類をたっぷりとることと、②体内の新陳代謝をよくするために、酸をとることです。

よくつかれたときに、甘いものは確にかつかれをとってくれますが、甘いものを吸収するためには多量のB1が必要なのです。

夏は、体内でB1の消費がさかんになりますから、甘いものに頼ってつかれやだるさを取ろうとするのは、回り道もいとこで、これではかえって、だるさを増す結果になります。

こういうときには、梅干しや酢をきかした野菜類をたくさんとるように心がけたいものです。でも、あまり神経質に考えることはありません。ただ暑いからといってごろごろしていることはかえってマイナスです。

要するに夏こそ積極的にからだを動かし、汗をかき、おなかをすかして食事ととり、とく眠る……これが結局いちばんの夏バテ対策といえましようか。